

(別紙様式3-1)

公開・非公開の別	<input type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 部分公開 <input checked="" type="checkbox"/> 非公開
※記号の説明 「○」…委員の発言 「◎」…事務局の回答	

第2回第2期古橋廣之進記念浜松市総合水泳場 (ToBiO)

運営維持管理事業における浜松市PFI等審査委員会会議録

- 1 開催日時 令和4年10月17日 午後2時から午後4時
- 2 開催場所 浜松市役所 51会議室
- 3 出席状況 出席委員 大竹 弘和 (神奈川大学人間科学部 教授)
天米 一志 (Amame Associate Japan(株)代表取締役)
※Web参加
八木 佐千子 ((有)ナスカ一級建築士事務所代表取締役)
※Web参加
嶋野 聡 (浜松市市民部文化振興担当部長)
須部 保之 (浜松市財務部次長兼公共建築課長)
事務局 スポーツ振興課
金子課長、松野課長補佐、及部主幹、八木
- 4 傍聴者 非公開のため、0人
- 5 議題、内容及び結果 議題
(1) 委員会開催スケジュールの確認
(2) 審議の内容
議題1 実施方針・要求水準書(案)に対する質問・意見への対応について
○改修費用について導入可能性調査のデータを使用して計算しているのか。
◎その通り。導入可能性調査を行う前に詳細な現状調査を行っており、精度の高い数値になっている。
○竣工図は建設当初のものか。
◎その通り。
○モニタリング基本計画書は入札公告と同時に公表する予定とあるが、どのようなモニタリングを予定しているのか。
◎モニタリング方法については入札広告時までに決定させていただきたい。

議題2 実施方針(案)について

- 構成員と協力企業の定義について整理する必要がある。
- ◎構成員の定義について要求水準書に記載している。SPCに出資しているのが構成員、出資をしていない業務請負う企業が協力企業であるが、誤解を招くような表現となっているので修正する。
- リスク分担表の改修業務について、改修工事を行って見ないと発見できないリスクの分担はどこに記載があるか。改修工事では予測不能な劣化が見つかることが多く、そのリスクをどちらで取るかというのはリスク分担表で明記する必要があると思うので、検討いただきたい。
- ◎承知した。改修工事段階で劣化診断結果等の資料からは読み取れなかった劣化が発見された場合、市のリスクとするよう明記する。
- 設計業務、施工業務、工事管理業務は同一の会社でも良いと読み取れるが、同一でも良いのか。
- ◎通常は施工業務と工事管理業務は別の会社とするため、記載内容を修正する

議題3 要求水準書（案）について

- 改修工事にあたって、アスベスト調査は行っているのか。仮にアスベストが出てきた場合のリスクは市の負担となるのか
- ◎アスベスト調査は行っておらず、今後の予定もない。事業者には竣工図で確認していただく。公表されている内容と異なるものが発見された場合は市の負担となる。
- 既存不適格を確認するための調査は行っているのか。
- ◎令和2年度の現状調査で既存不適格の洗い出しを行っており、現状調査の資料は公表する予定。現状調査で発見できなかった部分については市のリスクとなると考える。
- 改修理由が機能向上だけではなく耐用年数や法令対応に基づく改修など、理由が明確になっているか。
- ◎記載を修正する。
- 価値・ブランディング向上業務について、浜松市としても方向性のイメージを考えた方が良い。
- ◎これまで国内、国際大会を開催しており、ToBiOとして一定のブランドイメージはあると考えている。一方で諸室の活用方法について改善余地があると思っているので、活用方法について整理していきたい。

(5) 審議の結果

議題1 実施方針（案）について、確認した。

議題2 要求水準書（案）について、確認した。

6 会議資料の名称

資料 00_次第

資料 01_実施方針・要求水準書（案）に対する質問・意見への対応表

資料 02_長期修繕計画書

資料 03_実施方針（案）

資料 04_新旧対照表（実施方針）

資料 05_要求水準書（案）

資料 06_新旧対照表（要求水準）

資料 07_VFMシート（案）

資料 08_委員会開催スケジュール

- 7 発言内容記録方法 文字 / 録画 / 録音
- 8 会議録署名人 大竹 弘和
嶋野 聡